

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成27年4月30日(2015.4.30)

【公表番号】特表2014-508499(P2014-508499A)

【公表日】平成26年4月3日(2014.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-017

【出願番号】特願2013-558097(P2013-558097)

【国際特許分類】

H 02 M 7/48 (2007.01)

【F I】

H 02 M	7/48	J
H 02 M	7/48	H

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月11日(2015.3.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

無線電力伝送を実現する方法の1つは、誘導電力伝送(Inductive Power Transfer: IPT)として知られた工程によるものであるが、その場合、入力電力は、一定の高周波数交流電流からの電気エネルギーの形態で、アンペールの法則に基づき、時間変化する磁場へと変換される(図1)。その磁場が、受電側ではファラデーの法則に基づいて誘起電圧へと変換され、負荷に出力を生じる。無線電力伝送を利用すると、電気自動車が、当該自動車と道路との間に物理的接続がなくとも、静止中または走行中に充電し続けられるようになる。IPTシステムは、電源、磁気カプラ、およびピックアップ受信機を含む3つの主要カテゴリーに大別できる。

この出願の発明に関連する先行技術文献情報としては、以下のものがある(国際出願日以降国際段階で引用された文献及び他国に国内移行した際に引用された文献を含む)。

(先行技術文献)

(特許文献)

(特許文献1) 米国特許第4,661,897号明細書

(特許文献2) 米国特許出願公開第2008/0203992号明細書

(特許文献3) 米国特許出願公開第2009/0267582号明細書

(特許文献4) 米国特許第6,448,745号明細書

(特許文献5) 米国特許第7,148,669号明細書